

第 5 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 30 年 8 月 16 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 40 分
場 所	市役所 5 階 504 会議室
出席者	坪島委員長、岩崎委員、増永委員、吉澤委員、小平総務部長、大島企画部長、山下教育部長、金子教育部参事（生涯学習担当）
議 題	<p>日野市立八ヶ岳高原大成荘応募者によるプレゼンテーション</p> <p>1.本日の流れ、審査手順説明</p> <p>2.審査（日野市立八ヶ岳高原大成荘：A 社） （日野市立八ヶ岳高原大成荘：株式会社 日野市企業公社）</p> <p>3.前回採点結果報告、次回の説明</p>
議題 1	<p>● 本日の流れ説明、審査手順の説明</p> <p>事務局（生涯学習課）より説明。</p> <p>(1) 日野市立八ヶ岳高原大成荘の応募事業者のプレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者（A 社、株式会社 日野市企業公社）による説明各 20 分 ・事業者及び主管課（生涯学習課）への質疑各 20 分 ・採点各 10 分 <p>(2) 選定結果及び決定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回報告する
議題 2	<p>● 審査（日野市立八ヶ岳高原大成荘：A 者）</p> <p>事業計画書に基づくプレゼンテーション</p> <p>=主な質疑=</p> <p>(質問) 宿泊施設の指定管理実績は、継続中の 3 件か。また大成荘の売上額からみて、事業規模としてリスクが高いのではないか。</p> <p>(回答) 公共宿泊施設の指定管理実績は、平成 20 年頃から計 10 年ほどある。大成荘と同規模施設の指定管理も行っている。</p> <p>(質問) 様々な事業提案があり、前向きと思う。以前、食中毒事故を出したようだが、対策はどうしているか。</p> <p>(回答) 県からの食品衛生専門の方の指導のもと、つきっきりで対策を行った。1 週間の営業自粛から再開後、予約キャンセルは 1 件もなかった。これは、地元の方々にも努力が評価されていたのではと感じている。</p> <p>(質問) 委託料が少ない分、人件費が多いと感じる。従業員の体制はどうか。</p> <p>(回答) 現指定管理者と比べて外部委託が少ない分、自社の社員を配置して対応する。</p> <p>(質問) 食物アレルギーについてあまり触れていないが、どう対応していくのか。</p> <p>(回答) 他の指定管理施設でも、林間学校等によく利用いただいている。事前に学校から</p>

情報をいただき、安全に対応している。

(意見) 移動教室が多いので、食物アレルギーには十分配慮いただきたい。

(質問) 提案書にある北杜市との連携とはどのようなことか。

(回答) 旧高根町からの観光振興会とのつながりのほか、観光協会や北杜市全体の情報発信等もある。大成荘もその仲間に入り、連携していきたい。

(質問) 調理担当は現地の人材を雇用予定か。入れ替えもあるのか。

(回答) 現地の人材雇用を考えている。調理師等のネットワークは持っている。長期継続雇用を目指しているが、地域的に繁閑期があるので、季節により増減は出てしまう。

(意見) 食の安全面からも、施設の状況をよくわかっている人に担当してほしい。人を大事にしながらか、安全に運営していく努力をしていただきたい。

(質問) 時間帯にもよるかと思うが、要員配置は、常時何人くらいを想定しているか。

(回答) 時間帯や、時期による繁閑の差もある。責任者と受付は常時、他は持ち場ごとに配置する。早番、遅番等ローテーションでまわしていく。

(質問) 管理本部からの支援とは、どういうものか。

(回答) 管理本部は本社に設置し、企画・会計・労務等を担当する。専門スタッフを配置し、必要に応じて現場施設へ応援に行く。

(質問) 移動教室の対応について、アピールできる点はあるか。

(回答) 野外活動や自然観察、外遊び等、様々なノウハウがあるので、ご相談に応じることができる。

(質問) これまで個人情報にかかるトラブル等はあったか。また、外部監査は受けていないのか。

(回答) トラブルは過去1件あった。専門家による外部の評価委員会は5年に1回実施している。公務員経験者による内部監査は毎年受けている。

(質問) 本社からは、日野市も大成荘も遠隔地にある。同様な状況で指定管理等行ったことはあるか。また、日野市施設として日野市民へのPRやはたらきかけは重要だが、どうしていくか。

(回答) 同様な状況での実績は他に無い。日野市施設として、日野市民の利用は重要であり、情報発信をしていく。足繁く通って日野の皆さんと仲良くしていただきたいと考えている。

(質問) 主管課と直接顔を合わせての打合せ等は、どう考えているか。緊急時やトラブル発生時など、本社から日野市へ赴いていただけるのか。

(回答) 定期的な直接打合せは必要である。毎月1回程度はできるように考えている。

(質問) 運営が順調に行った場合は、指定管理料を減らすこともできるのか。

(回答) 自治体経営していた宿泊施設を指定管理運営で費用削減に成功した実績はあるが、本来は儲けの出ない公益的な事業である。バランスを考えながら進めたい。

(質問) 清里地域は、まだまだ観光地としてポテンシャルの余地はあると思うか。

- (回答) 一時期の華やかさに比べれば寂れてきているが、本来の清里に戻ってきたと考えている。首都圏からの距離や高原という立地など、この地域ならではの良さをPRしていく。
- (質問) 現従業員の雇用を引き継ぐことは可能か。
- (回答) 希望者には、面接の上、継続雇用したい。指定管理者が替わるというのは、例えばスポーツチームの監督が替わるようなものと考えます。
- (質問) 婚活事業は、自主的な事業なのか。自治体の依頼等で実施しているのか。
- (回答) 公共宿泊施設での実施が発端だが、評判が良く、以後自社で実施している。成果も出ている。
- (意見) 大成荘は、条例で「林間宿泊施設」とされている。提案書にも、林間学校向けの内容がもっとあると良い。また、行政として労務管理も重要である。シフト等具体的に提示いただけたら良いと思う。
- (意見) 自主事業は非常に良い提案だが、雇用がうまくいくのか心配である。収支計画については支出費用の重複があるようなので、再度確認をしていただきたい。清里駅からの送迎など、日野市の方式に合わせた事項も具体的に提示されると良い。
- (回答) 駅送迎は計画している。雇用については早めに動き出したいので、決定通知書を早い時期にいただきたい。

● 審査（日野市立八ヶ岳高原大成荘：株式会社 日野市企業公社）

事業計画書に基づくプレゼンテーション

=主な質疑=

- (質問) 小学校移動教室でのほうとうづくりなどは、大成荘の企画か。
- (回答) ほうとうづくりは、近隣施設での体験企画である。現地職員には、周辺施設や地域との関係ができていますので、案内・紹介してつなげている。星空観望会は大成荘で実施している。参加者が多く、好評いただいている。
- (意見) 移動教室や星空観望会など、子供が喜ぶと親も行ってみたいと感じるようになるので、是非検討をしていただきたい。
- (質問) 食物アレルギーにはどう対応しているか。
- (回答) 事故は1件出してしまった。その場でご家族が対応し、大事には至らなかったが、不愉快な思いをさせてしまった。本社社員も現地へ急行し、対応した。その後、具体的な方策を検討し、プレートを変える等、目に見える形で改善した。再発防止を徹底している。
- (質問) タクシー助成は車を運転しない人にとって、施設利用しやすくなると思うが、現在も実施しているのか。
- (回答) 清里駅までの片道1,000円ずつ助成している。既に実施しており、ご利用いただいている。

- (質問) 先日予約の電話をしたところ、印象の良くない対応があった。その後、利用許可書が届いたが、「許可する」というのは上から目線に感じる。表現を変えてはどうか。
- (回答) 確認の上、改善を検討していく。
- (質問) 委託料が支出額の約 50%になっている。要員配置から、ほぼ委託先の従業員が接客・運営している印象である。うまくやっていけるのか。
- (回答) 委託業者は、食堂のほか、社員寮などの実績がある。宿泊者数によっては、当社社員も夜間対応する。食事のチェックも実施する。年 4 回は現地で運営会議を実施し、安全確保等状況を確認している。日頃から、リーダーシップをとって運営している。施設や設備の補修、細かいメンテナンス等、実際には施設管理全般についてきめ細かい対応を行っている。そのあたりが読み取れるよう、提案書の表現を改めていきたい。
- (意見) 株式会社日野市企業公社は、市内のロケーション活動にも協力をいただいているが、清里でも是非ロケーション誘致をしていただきたい。スタッフの宿泊にも丁度良いと思う。閑散期の空き室対策に検討してはどうか。
- (回答) 日野映像支援隊の活動により、日野市内での撮影が増えている。大成荘活用についても相談していく。
- (質問) 新規事業をいくつか提案いただいているが、移動教室予習復習キャンペーンなど、ニーズ等の見込みはどうか。
- (回答) 予習の方がより需要はあると考える。季節的なものもあるので、実現性がネックである。料理等は同じものが提供できると思うが、キャンプファイヤーなどは人数もある程度必要である。これから詰めていく。
- (質問) 目標年間利用人数 12,000 人達成に向けてどう取り組んでいくのか。
- (回答) 年間利用者数 10,000 人前後の現状からみて厳しいが、目指していく。
- (質問) 他団体との連携によるツアー企画はどの程度考えているか。
- (回答) 市内の旅行業ができる団体と相談中である。日野市全体の民の力も活用できる。最近注目されている山の料理体験も検討している。試行錯誤しながら、目標人数に近づけたい。
- (意見) 教育施設として、学校や団体にも、そのような働きかけをしていただきたい。
- (質問) 指定管理期間のうち、利用料金の見直しはあったか。
- (回答) 近隣の宿泊施設の調査をし、利用状況等とあわせて検討したが、値上げは難しいと判断した。改定にはならなかった。
- (質問) 市内在住・在勤でない方の利用の割合はどうか。
- (回答) 約 10%である。
- (質問) 近年アウトドアも多様化しているが、敷地を広げた際にテント場も広げたのか。
- (回答) テント場はそのままの広さである。広げるにも整備が必要となる。

	<p>(質問) 夜間の接客はフロントが担当するのか。</p> <p>(回答) 夜間警備と表示しているが、警備員でなくフロント接客も兼ねた従業員が担当する。</p> <p>(質問) 修繕休館を除いても、ここ何年か利用者が伸びなかった。理由はどう考えるか。</p> <p>(回答) 交通の便が良くなり、日帰り旅行が多くなったためと考える。近ければ近いなりに、ゆっくりできる魅力を伝えていきたい。</p> <p>(質問) 宿泊していたところが日帰りになっている中で、利用者数を3割増やしていくというのはなかなか難題である。他市区の子供達を受け入れることは、大成荘の設置目的に合い、利用者数も増える。行政が設置する宿泊施設として社会的な役割を果たすことになると思うが、日程的にはどうか。</p> <p>(回答) 日野市の小学校移動教室の時期が、5月～6月上旬頃である。その他の日程では、まだまだ受け入れ可能である。毎年利用いただいている他市の学校がある。特別支援学校など、より配慮が必要なお子さんが利用する団体にも選んでいただいたことは、ありがたいことと思っている。</p> <p>(意見) 集客が厳しいと言っているが、宿泊施設の割に休館日が多いように思う。市との協議事項かもしれないが、営業日の枠を増やすなど考えてはどうか。団体等は、先に予約受付しても良いのではないか。新規事業で色々提案されていて、これから検討というのもあるが、集客につながるように実施していただきたい。</p> <p>(回答) 提案として出したからには、実現に近づけていく。</p> <p>(質問) 「友の会」制度は、50ポイント(1,000円利用につき1ポイント)で500円優待だが、どれくらい利用されているか。</p> <p>(回答) 優待の利用は月10件程度である。利用料以外にも、一般利用時に付属するタオル等を使わずに持参するなど、繁忙期の予約抽選ではずれた方にもポイント進呈している。</p> <p>(意見) 50ポイントだとなかなか遠い。中間にも何か特典があると、より良いと思う。</p> <p>議題3 ● 前回採点結果報告、次回の説明</p> <p>事務局(企画経営課)より説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の採点の集計結果(日野市地区センター)を事務局から報告し、委員より内容について承認いただいた。 ・次回選定委員会について <ul style="list-style-type: none"> 日時 平成30年8月21日(火)13:30から 場所 市役所5階 504会議室 次回に向けたお願い <p>～第5回日野市指定管理者候補者選定委員会(日野市立八ヶ岳高原大成荘)終了～</p>
--	---